学校番号	１０１２

令和８年度　体育科

教科	保健体育	科目	(学)総合スポーツ	単位数	２単位	３年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・各種スポーツの特性とルールを理解し、より高度な練習や試合ができるようになろう。
・安全面に留意した練習や試合をしよう。
・習得した力に応じて新たな作戦やルールを工夫し、試合ができるようになろう

2　学習の到達目標

・スポーツの多様な意義やスポーツの推進及び発展の仕方について理解するとともに、スポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付ける。
・スポーツの推進及び発展に必要な自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
・生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与するための課題研究に主体的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	技術や競争における作戦、技、技能の高め方、合理的な練習方法や体力の高め方、審判法や競技会などの運営の仕方、運動の観察や動作分析の仕方などを理解している。 運動の合理的な行い方が身についている。 記録や技能向上に挑戦している。 各種目特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したりできる。	知識を活用し、技術向上につなげている。学習で得た成果を自ら応用・発展させ、他の運動や実生活に生かせる。自己の課題を解決するとともに、生涯を通してスポーツにかかわることができるよう、課題の設定や活動の評価、目標の修正などができる。	各種目の学習に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとしている。役割を積極的に引き受け、自己の責任を果たそうとする。互いに共感し、高め合おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	ゴルフ	・ゴルフの特性の理解 ・グリップ、スイング、スタンスなどの基本的技能の習得 ・ルールやマナーの理解 ・ゴルフ場での実践	a:標的までの距離や方向、ボール等のスピードや回転をコントロールするための体の動きを理解している。様々な状況に対応しながら、ボールを標的へ運ぶことができる。 b:発見した動きの改善点や、効果的な改善策について、活動場面で判断し仲間に伝えている。 c:勝敗を冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとしている。一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている	・スキルテスト ・レポート	・レポート ・受講態度の観察	・受講態度の観察 ・レポート
2学期	ソフトボール	・スローイング、キャッチング、バッティングなどの基本的技能の習得 ・ゲーム ・ルール、審判法の習得	a:作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。状況に応じたバット操作と走塁での攻撃、安定したボール操作と状況に応じた守備などによって攻防をすることができる。 b:　生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。 c:フェアなプレイを大切にしようとしている。球技に主体的に取り組んでいる。	・スキルテスト ・作戦シート	・作戦シート	・受講態度の観察 ・作戦シート

	フラッグフットボール	・スローイング、キャッチングの習得 ・ランプレイ及びパスプレイ ・オフェンス及びディフェンスのしかた ・ルールの理解 ・ゲーム	a:特性や学び方、技術の構造などを理解している。 安定したボールコントロールができている。 b:自分や仲間の実情に応じた課題をみつけている。 c:仲間とともに協力しながら活動し、楽しさや喜びを味わおうとしている。	・スキルテスト ・レポート ・作戦シート	・レポート	・作戦シート ・受講態度の観察
	バレーボール	・基本技術の習得 ・ルール解説・ゲームの進め方の説明・ゲームの自主運営の育成	a:ルールを理解し、適切にゲーム運営ができている。 安定したボール操作及び、状況に応じたボール操作、動きを行うことが出来ている。 b:練習やゲームを通して自己の課題の解決を図ろうとしている。 c:バレーボールの特性やゲームに関心を持ち、仲間と互いに協力し、教えあいながら積極的に練習やゲームに取り組んでいる。	・スキルテスト ・レポート	・振り返りシート ・受講態度の観察	・受講態度の観察 ・振り返りシート
3学期	バスケットボール	・パス、ドリブル、シュートなどの基本技能の習得 ・３ｏｎ３ ・５対５ ・ルール、審判法の習得	a:技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。 球技の特性に応じてゲームを展開するための作戦に応じた技能や仲間との連携した動きを身につけている。 b:自分や仲間の実情に応じた課題をみつけている。 c:球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアプレイを大切にしようとすること、自己責任を果たそうとすること、作戦などについての話合いに貢献しようとすることなどや、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。	・レポート ・作戦シート ・振り返りシート ・スキルテスト	・作戦シート ・振り返りシート	・作戦シート ・振り返りシート ・受講態度の観察

	バドミントン	・ラケットの持ち方 ・ストローク ・サービス練習 ・各種フライト練習 ・ゲームの進め方 ・ルールの理解 ・ゲーム シングル ダブルス	a:各種目の特性や学び方、技術の構造などを理解している。 安定したラケット操作ができている。 b:自己に応じた課題をみつけている。 c:仲間とともに協力しながら活動し、バドミントンの楽しさや喜びを味わおうとしている。	・スキルテスト ・振り返りシート	・振り返りシート	・受講態度の観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度